

# 2020年度 CONE 事業報告

(2020年4月1日～2021年3月31日)

新型コロナウイルスの影響により活動が制限されるなかで、オンラインを生かした会議運営及び事業展開を行った。

## 1. 事業

### 1.1 自然体験活動普及活動事業

#### (1) ホームページの拡充とSNSの活用

- ①ホームページの改修の検討及び更新
- ・ホームページの随時更新

- ②メールマガジンの発行、ホームページ・フェイスブック等による情報提供
- ・メールマガジン：毎月2回発行 発行部数 3,884部
  - ・フェイスブック：順次更新 フォロー数 2,849名

#### (2) 新広報ツール作成の検討

- ①CONEとNEAL制度の関係の整理・マスコミの活用等の検討、ほか
- ・CONEパンフレットの刷新
  - ・安全管理者専用メーリングリストの運用：登録者数 344名  
※三好氏、町頭氏のご協力により運営
  - ・CONEとNEAL制度の関係の整理、マスコミの活用等については引き続き検討

#### (3) アウトドアチャレンジ協議会への協力（野外力検定事業）

#### (4) 体験の風をおこそう運動推進委員会への協力

### 1.2 自然体験活動指導者登録活用事業

#### (1) CONEトレーナー制度の再検討

- ①CONEトレーナー養成制度の見直し（養成・更新・活用）
- ・CONEトレーナー養成講習、更新講習のオンライン化の検討

#### (2) CONEトレーナーの養成と更新を推進

- ①CONEトレーナー養成講習会及び認定会、CONEトレーナー更新講習会

#### (3) NEAL指導者養成会及び更新講習会の開催

- ①NEALリーダー指導者養成研修会
- ・今年度は未開催
- ②NEALインストラクター、NAELコーディネーター指導者更新講習
- ③NEAL主任講師更新講習会

#### (4) 専門研修会の開催

以下2事業を開催。

- ・コロナ禍のリスクマネジメントを考える ～ガイドラインの検討を中心として
- ・自然体験活動における損害保険、その役割と運用、そして、損害保険から見管理者（指導者）の求められる責任

### 1.3 自然体験活動指導者交流支援事業

#### (1) 会員団体間での交流促進

①20周年記念事業の準備・検討

#### (2) ネットワークの拡大増強（連携・協力事業）

①国立青少年教育振興機構

- ・キッズフェスタへの協力（秋のキッズフェスタ 10月）※春のキッズフェスタは中止
- ・体験の風をおこそう運動 関連イベントへの協力（10月）

②東京から「体験の風をおこそう」運動実行委員会・・・中止

### 1.4 自然体験活動指導者認定制度の事務局運営に関わる事業

(1) 自然体験活動部会事務局の運営

(2) 中国での、CONE 主催 NEAL リーダー養成講習会の開催  
新型コロナウイルスの影響で、開催されなかった。

### 1.5 自然体験活動に関する安全管理に関わる事業

(1) 安全管理者（リスクマネジメントディレクター及びリスクマネジャー）の資格付与

(2) 安全管理に関わる研修会の開催

(3) リスクマネジメント講習会の開催支援

①テキスト頒布及び修了証発行、講義資料提供、周知広報、ほか

(4) 指導者の活動機会の拡充

①各種指導者研修に伴う有資格者の斡旋及び派遣  
・安全管理者講習の講師依頼（リスクマネジャー）

(5) SAFETYOUTDOORキャンペーンの実施

以下の通り safetyoutdoor キャンペーンを実施した。

開催期間：2020年8月3日～8月31日

実施目的：1. アウトドア活動を楽しむ親子や一般の人たちの安全対策への意識を高める。  
2. アウトドア活動に関わる指導者等の安全に関わるスキル・知識を向上する。  
3. 危険を伴うからという理由でアウトドア活動を避けるのではなく、安全に配慮すればアウトドア活動は安心して楽しめることを知ってもらう。

エントリー団体（法人格略・順不同）：

- ①協賛 2 団体：白川郷自然共生フォーラム様、アクアリンク様
- ②参加 11 団体：これからの学びネットワーク様、那須高原自然学校様、ON-WIPPS 様  
Earth Communication 様、土居 自然学校様、ヤックス自然学校様  
自然体験共学センター様、よみたん自然学校様、JUON NETWORK 様  
ボーイスカウト日本連盟様、ピープルアクティブライフ様

## 1.6 自然体験活動に関わるその他の事業

### (1) 自然体験活動指導者向け研修会の開催

web を活用した研修会の開催

- ・新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、以下事業をオンラインにより開催した。  
リスクマネジメントディレクター養成講習／リスクマネジャー養成講習  
／安全管理者更新講習／CONE トレーナー・主任講師（講習管理者）更新講習  
／専門研修会

### (2) 自然体験活動推進法（仮称）の制定に向けた提言

### (3) JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD（JOLA）事務局運営

### (4) 書籍販売

### (5) 文部科学省委託事業

- ・子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業（3年目）
- ・体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト

### (6) 教材開発「親子 de 外あそび」

子どもゆめ基金より助成を受けて実施する予定であったが、不採択となった。

### (7) 外部団体向け各種研修事業への支援

- ・外部団体への講師派遣
- ①ボーイスカウト愛媛県連盟（愛媛県）：リスクマネジメント講習
- ②麒麟のまち観光局（鳥取県）：リスクマネジメントディレクター養成講習

### (8) 会員拡大と支援

#### ①CONE 加入団体数の拡大、新会員枠の検討

- ・2020年度新規加入団体

正会員：1団体 一般会員：2団体 賛助会員：0団体 合計3団体

#### ②会員との情報共有

### (9) その他

#### ①人的資源の確保

#### ②寄付事業（寄付金、遺贈等）の拡大

## 2. 会議、委員会

### 2.1 役員会議等

#### (1) 役員会議の合理化を図る

- ・オンライン会議システムを導入

#### (2) 役員会の開催

- ・役員会を以下の通り開催した。

総会（5/28）、評議員会（5/28）、理事会（5/28,3/17）、常任理事会（5/15,9/30,2/26）

## 2.2 委員会

### (1) 事業整理に伴う新制委員会による運営

#### ・運営委員会 全4回

委員：佐藤繁一（委員長）、河原塚達樹

アドバイザー：太田原康志

主な検討内容：・広報（CONEパンフレット）資料の刷新作業  
・20周年記念事業部会の設立

#### ※運営委員会に基づく部会

##### ・20周年記念事業部会 全2回（予定）

委員：井上仁人、今宮則子、小川将友、金澤貴代美、倉持武彦、小林政文、土居元、鳥屋尾健、藤村哲

主な検討内容：・20周年記念事業に向けた検討

#### ・事業委員会 全3回

委員：小林孝之助（委員長）、加々美貴代、砂山真一、田口眞嗣、増田直広

アドバイザー：三好利和、森美文、若林千賀子

主な検討内容：・主催事業における新型コロナウイルス感染防止策の検討  
・安全部会、指導者部会の設立  
・安全管理者の認定

#### ※事業委員会に基づく部会

##### ・安全部会 全3回（予定）

部会員：小林孝之助、片岡麻里、北川健司、砂山真一、田口眞嗣、町頭隆児、三好利和

主な検討内容：・安全管理ハンドブックの改定（安全部会）  
・各種指導者養成講習、更新講習の実施

##### ・指導者部会 全1回

部会員：加々美貴代、増田直広

主な検討内容：・各種指導者養成講習、更新講習の実施

#### ・総務会 全7回

委員：村松真哉、小林孝之助、佐藤繁一

主な検討内容：事務局運営や役員会に向けた検討など、全般

#### ・オンラインミーティング特別合同部会 全7回

部会員：小林孝之助、佐藤繁一、加々美貴代、増田直広、田口眞嗣、砂山真一

※オンラインミーティング開催のための、運営委員会・事業委員会合同で設立した部会

#### ・評価制度検討委員会（特別委員会）

評価の基本的骨子は出来上がり、あとは有識者委員会による内容の確認を行うばかりとなっていたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により、コロナ終息後は事業形態の変化を余儀なくされる事が予想される事から、評価基準等も再構築せざるを得なくなった。これらの事から、評価制度検討委員会による評価制度の検討を一度断念する。

なお、本事業に対しご寄附いただいた方のうち、7名、1団体の方々よりご厚意によりそのまま当会へご寄附いただいた。

### 3. 事務局

#### (1) 就業環境の向上

##### ①就業規則の見直しと履行

- ・2019年度に見直した就業規則の履行

##### ②職員の勤務体制

新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、職員の勤務体制を以下の通りとした。また、4月からは毎月10日前後の休業をとった。

2020年3月2日～6月4日

：メールおよびFAXのみ受付とし、全職員在宅勤務

2020年6月5日～2021年3月31日 ※2021年4月30日現在も継続

：電話受付を平日12時～15時とし、電話受付及び郵便物確認のため1名出勤、  
他1名は在宅勤務

#### (2) 職員

##### ①常勤職員：2名

パート職員：1名（2020年4月まで）、1名（2020年10月～・週2日4時間勤務）

以上

年	月	日程	事業名	開催場所	備考	参加者数	合計	
◇2020年度講習会参加者数総計							1530	
安全管理者養成会							208	
2020	8	29	リスクマネジメント講習会	読谷村文化センター中ホール	沖縄県	ゆめ基金助成事業	12名	146
	9	12		札幌市生涯学習センターちえりあ	北海道		10名	
	9	25		山梨県立青少年センター	山梨県	ゆめ基金助成事業	13名	
	10	3		長門市物産観光センター	山口県	ゆめ基金助成事業	8名	
	11	23		ガイア自然学校	石川県	ゆめ基金助成事業	4名	
		26		駒ヶ根市地域交流センター	長野県	ゆめ基金助成事業	11名	
		28		国立妙高青少年自然の家	新潟県		2名	
	12	5～6		岐阜県立森林文化アカデミー	岐阜県	ゆめ基金助成事業	29名	
		11		オリンピック記念青少年総合センター	東京都	ゆめ基金助成事業	中止	
		19		国立若狭湾青少年自然の家	福井県	ゆめ基金助成事業	6名	
2021	1	30		北九州市立玄海青年の家	福岡県	ゆめ基金助成事業	中止	
	2	6		八尾市立大畑山青少年野外活動センター	大阪府	ゆめ基金助成事業	7名	
		11		上勝町福原ふれあいセンター&オンライン	徳島県	ゆめ基金助成事業	23名	
		14		旭川市公園緑地協会	北海道	ゆめ基金助成事業	中止	
		23		富士見市内	埼玉県	ゆめ基金助成事業	中止	
		23		飯南町来島拠点複合施設	島根県	ゆめ基金助成事業	21名	
2020	9	12～13	リスクマネジメントディレクター養成研修会	札幌市生涯学習センターちえりあ	北海道	ゆめ基金助成事業	24名	42
	11	28～29		国立妙高青少年自然の家	新潟県	ゆめ基金助成事業	10名	
2021	1	20～21		大阪市立長居ユースホステル&オンライン	大阪府	ゆめ基金助成事業	8名	
	2	6～7		北九州市立玄海青年の家	福岡県	ゆめ基金助成事業	中止	
		10～11		浄土ヶ浜ビクターセンター	岩手県	ゆめ基金助成事業	中止	
		18～19	オリンピック記念青少年総合センター	東京都	ゆめ基金助成事業	中止		
2021	1	20～21	リスクマネジャー養成研修会	大阪市立長居ユースホステル	大阪府		中止	20
	2	18～19		オンライン		ゆめ基金助成事業	20名	
2020	5	19	講習会講師養成会				中止	0
安全管理者更新講習会							80	
2020	5	19	安全管理者更新講習会	オンライン			25名	80
	7	28		オンライン			中止	
	9	27		オンライン			18名	
	12	12		オンライン			6名	
	2	19		オンライン			31名	
NEAL指導者養成講習							14	
2021	2	2～27	インストラクター養成講習会	オリンピック記念青少年総合センター&オンライン	東京都	ゆめ基金助成事業/NEAL試行事業	8名	8
2021	2	4～28	コーディネーター養成講習会	オリンピック記念青少年総合センター&オンライン	東京都	ゆめ基金助成事業/NEAL試行事業	6名	6
トレーナー養成講習会							6	
2020	10	14.21.28	トレーナー養成会	オンライン	—		6名	6
2020	2	2	トレーナー認定会				中止	0
指導者更新講習会							49	
2020	11	18	更新講習会(CONEトレーナー/主任講師)	オンライン			22名	49
2021	1	26		オンライン			27名	
その他							1173	
2020	7	31	トレーナーオンラインミーティング	オンライン			26名	58
	9	23		オンライン			11名	
2021	1	25		オンライン			21名	
2020	9	16	安全管理者オンラインミーティング	オンライン			27名	47
2021	1	26		オンライン			20名	
2020	12	9	専門研修①「コロナ禍のリスクマネジメントを考える～ガイドラインの検討を中心として」	オンライン			38名	69
2021	3	3	専門研修②「自然体験活動における損害保険、その役割と運用、そして、損害保険から見管理者(指導者)の求められる責任」	オンライン			31名	
2020	6	24	保険ミーティング				15名	15
2020～2021	12/13,1/17,2/28		めざせ!アウトドアマイスター「ジュニアスタッフ」	オリンピック記念青少年総合センター	東京都		25名	25
2020～2021	8月～3月		文部科学省「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」		※詳細は別紙参照			959

文部科学省規格競争事業

令和2年度「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」実施状況

2021/3/31現在

	団体名	参加者数				合計
		日帰り		宿泊		
		小学生	中学生	小学生	中学生	
1	(公財) キープ協会	51	0	0	0	51
2	(公財) 社会教育協会ひの社会教育センター	0	0	0	0	0
3	NPO法人Earth Communication	24	4	16	0	44
4	NPO法人ガイア自然学校とやま	33	1	12	3	49
5	NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター	12	0	11	0	23
6	NPO法人つがる野自然学校	13	0	23	0	36
7	NPO法人ひろしま自然学校	0	0	10	0	10
8	NPO法人自然体験共学センター	42	0	0	0	42
9	NPO法人湘南自然学校	24	1	0	0	25
10	N P O 法人 蓼科・八ヶ岳国際自然学校	63	4	0	0	67
11	おきなくらEELs	0	0	0	0	0
12	くりこま高原自然学校	0	0	7	0	7
13	よみたん自然学校	11	1	8	4	24
14	一般財団法人ポジティブアースネイチャーズスクール	67	7	0	0	74
15	一般財団法人大阪市青少年活動協会	20	0	0	0	20
16	一般財団法人大阪府青少年活動財団	0	0	0	0	0
17	一般社団法人アイ・オー・イー	0	0	46	0	46
18	一般社団法人あぶくまエヌエスネット	0	0	16	1	17
19	一般社団法人遊心	9	1	0	0	10
20	奥越前まんまるサイト	15	7	0	0	22
21	黒松内ぶなの森自然学校	45	0	22	1	68
22	自遊庵	0	0	0	0	0
23	森環境教育事務所	6	0	0	0	6
24	神戸市立自然の家	79	2	7	0	88
25	青空自主保育おひさまぼっこ	46	0	0	0	46
26	土居自然学校	10	6	8	1	25
27	富士山登山学校ごうりき	0	0	0	0	0
28	野外教育事業所ワンパク大学	141	0	18	0	159
29	一般社団法人 日本体験教育研究所	0	0	0	0	0
30	アウトドアチャレンジ協議会	0	0	0	0	0
合計		711	34	204	10	959